

山手台中央公園ポンプ室老朽化建替えの件



池と噴水(滝)



林の中のポンプ室
中には緑の回廊の草刈り機等
機材が保管されている



天然木のような質感と美しさが魅力



殆どの材木が朽ちている



1本ずつだと倒れるので内側で
金網ネットで固定してある



まとまって倒れて来た部分は
ロープで倒れ防止をしている

山手台中央公園は林の中に遊歩道、池、噴水が配置され山手台住民の憩いの場となっています。しかし開園20年を過ぎた中央公園のポンプ室は痛みが酷く数年前より花のテラスの草刈り、清掃、植栽を公園河川課とアドプト契約を結び活動している緑の回廊が窓口で建替え更新を御願ひして来ました。しかし予算と住民の希望する景観にマッチした柵とが折り合わず一昨年よりまち協も加わり行政と交渉を進めて来ました。昨年3月に樹脂製柵(下図)での提案があり、この柵で本年度予算申請して頂く事になっていました。先般、公園河川課より予算が取れたので、サンプルを持って行きますとの事で16日現地で立ち合い打ち合わせを行ないました。**【結論】**樹脂プレート厚みが1mmしか無く、外力で割れたり飛んだりし易い再度厚めの樹脂プレートか2-4木材でのフェンスを検討頂く。